

授業計画（シラバス）

教育内容	専門分野 老年看護学				
科目名	老年看護学概論	対象学年	1年生		
単位（時間数）	1単位（20時間）	講義時間	18時間	試験時間	2時間
講師名	外来講師	実務経験	臨床看護師		
学習目標	1) 現代社会における老年期にある対象を取り巻く環境の変化と、それに伴う課題を理解する 2) 老年期にある対象の身体的、精神的、社会的特徴を理解し、ライフステージとその健康課題を理解する 3) 老化に伴う対象の健康状態の理解を深め、老年看護の役割を理解する				

回数	単元・授業内容	授業形態	使用教材
1	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介・他己紹介 老人って聞いたら、何を連想する？ 老年期にある対象へのイメージを考えてみましょう 健康の概念について 	講義 課題1グループワーク	系統看護学講座「老年看護学」（医学書院）
2	<ul style="list-style-type: none"> 皆さんが考えた老人のイメージを基に、老人の変化を4つの健康の側面で分析してみましょう 	講義 グループワーク	
3	<ul style="list-style-type: none"> 我が国における高齢化 統計学的輪郭 保健医療福祉システムの構築 保健医療福祉制度の変遷、高齢者医療のしくみ 	講義 グループワーク	
4	<ul style="list-style-type: none"> 老人の人権について考えよう 高齢者虐待、身体拘束、権利擁護のための制度 	講義	
5	<ul style="list-style-type: none"> 老人にとっての発達とは？老年期における発達課題 エンドオブライフケア 	講義	
6	<ul style="list-style-type: none"> 老年看護の役割 老年看護における理念や概念 治療を必要とする対象への看護 検査・薬物療法・入院・手術・リハビリテーション 	講義	
7	<ul style="list-style-type: none"> 老人の持っている力を考える1 力の測るものさしの色々を知る 	講義	
8	<ul style="list-style-type: none"> 老人の持っている力を考える2 ものさしを使うときの看護のポイント 	講義 課題2ロールプレイ	
9	<ul style="list-style-type: none"> 認知症患者のもっている力を考える3 	講義	

授業計画（シラバス）

	時代によってもものさしは変わっていく	ロールプレ イ	
教科書	系統看護学講座「老年看護学」（医学書院）		
参考図書			
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業参加態度【1/10】 ・ 課題1（グループ評価）【3/10】 ・ 課題2（レポート）【3/10】 ・ 終講試験【3/10】 		